

【議会報告会 報告書】（地区：全体会）

担当：3班

- ・開催日時：平成31年2月23日（土） 午後7時30分～午後9時30分
- ・場所：熊取交流センター煉瓦館（講義室A） ・参加者数：10人（男7人、女3人）
- ・担当議員名：文野 慎治（班代表・記録）、阪口 均（報告）

鱧谷 陽子（挨拶） 矢野 正憲（司会）

～質疑応答・意見交換における主な発言～（活発な論議の順に記しています）

（女性A）談合や審査会に関する質問をします。

建設関係の仕事に携わっていた時期もあったので、熊取町の談合には、関心を持っていた。5年前の審査会の結果については、私としては、どうしてこのような結果になったのか、不満であったが、審査結果なのでやむを得ないと思っていた。町から配られた「議会だより12月号」には、政治倫理審査会の審査結果が詳細に記載されており、前回の審査結果に対する不満と疑問がやっと払拭された。よく調べて審議されたと思う。

先日、私の知人で矢野議員と同級生の男性が、矢野議員が配布されたチラシを持って来られて、「矢野議員の支援をお願いしたことをお詫びする」と言われた。チラシの内容は言い訳ばかり。私も矢野議員を支持していたが、裏切られたられたことにガッカリ、怒り心頭です。訂正のチラシ配布は、住民にウソをついたために必要になったのではないかな？

（矢野議員）5年前の審査会では、自分の発言に責任をもち、自己を正当化する表現をしてしまい申し分ない。「私の記憶違い」から招いたことで不徳の致すところです。お詫びします。昨年の審査会の報告を踏まえた坂上会議長の警告を真摯に受け止めて、修正のチラシを配布しました。

（女性A）住民の代表として、議員が、熊取町を良くするために活動されていることは知っているが、住民に嘘をつくことは許されないことです。子供には、嘘をつくなと教えてきた。ましてや住民の代表の議員さんがウソをつき続け、5年間も騙されてきたかと思うと、腹が立ち、この議会報告会に出席した。きつい言い方ですが、矢野議員は議員としての自覚がないので、議員を続ける資格は無いと思う。住民にウソをつくことは最低です。我慢できません。国政では、議員辞職を選ぶ方がおられます。矢野議員も、即刻、お辞めになると思っていましたが、辞職するお気持ちはありませんか？ 自分の行動が、熊取町の議員としてふさわしいか考えて下さい。

（男性A）①矢野議員は、この議会報告会でも、また、配布されたチラシでも、一貫して「私の記憶違い、思い違いである」と主張されているが、審査会では、「記憶違いと思い違い」は認められていない。「矢野議員がウソの弁明をした」と認定している。矢野議員が配布したチラシは議会の認定事実に沿ったとは言えない。今回は、審査会の熱がさめていないので、矢野議員のチラシが、審査会の認定事実に沿っているか、議会でチェックして欲しい。

②矢野議員は、チラシの配布を5000部位と言われているが、多くの地区で入っていないとの声を聞く。町内の配布先と配布枚数を確認して欲しい。

⇒司会交代の声があがり、司会が矢野議員から文野議員（班長）に交代。

（男性B）矢野議員は、重大な発言をされたことに気が付いていない。審査会では「記憶違いや思い違いの主張」は、認定されていない。

矢野議員は、審査会の結果を尊重しておらず、審査会を軽視していることになる。

(矢野議員) ①私が、わざとウソをついたと言われるのか！最初からウソをつく意図は全くない。

記憶違いが発端なので、記憶違いとした修正記事を記載したチラシを住民に配布した。

(女性A) 子供でもある程度、年を重ねると、1回、口に出したことは、引っ込められないのが判るようになり、発言には注意するようになる。大の大人が、ましてや、議員さんが記憶違いで済まされる問題ではない。私自身、一時期、非常勤で熊取町の福祉部門で働いていたが、上司からは、「住民への間違いとうそ」は、熊取町の顔を汚すので、いつも「熊取町の顔」を自覚して住民に接しなさいと指導されてきた。非常勤の私でもこの教訓を活かしてきたのに住民の代表の議員が、何故、嘘をつき、議会から警告を受けるのか！

(矢野議員) (沈黙後、唐突に) チラシは、議会最終日の12/19に坂上議長に見てもらい、明日から配ることを伝えた。

(男性A) 坂上議長は、あなたのチラシをみて、内容についても了解したのか？それとも、そうですね程度だったのか、どちらですか？

(矢野議員) ①議長からは、訂正記事としては、こんなものかなあとの印象を受けた。これを受け、配布しても、支障はないと考えたので配布を始めた。

②12/20～26日で、私が卒業した北小校区を中心に配りやすい住宅地に約5000部配布した。

③煉瓦館で12/10に2000枚、12/12に3000枚、印刷した。

④・自由が丘・希望ヶ丘・若葉・池の台・サニーハイツ・グリーンヒル・青葉台・五月ヶ丘・新野田・松風台・東和苑・緑が丘・小垣内の一部。これで、5000部が終了した。

(女性B) 大久保は、義父の北川一彦氏の地元なのに何故配らないのか？

(矢野議員) 旧村と言われるところは、時間がかかるので配らなかった。新興住宅地を配り終わるとチラシがなくなった。

(男性C) 矢野議員は、審査会で「チラシの配布は、僕が町内を一軒一軒配ります」と発言されたが、審査会では、前回と同じ5000部程度の配布で了解された。しかし、先ほどから発言されている人達の自宅には配られていない。また、知人に聞いたが、希望ヶ丘、青葉台、五月ヶ丘、池の台、東和苑、つばさが丘西、南山の手、七山西には届いていない。どうしてか？

(矢野議員) 配ったことは確かです。

(文野議員) ①坂上議長がチラシの内容をどの程度までチェックしたかは、議長に確認するが、チラシの配布は、矢野議員の個人の問題であって、議長が意見を言うのもおかしいと思う。単なる、配ることを了解した(記憶にとどめる)程度であったと推察する。

②今回のような緊迫感のある報告会は記憶にない。全体会での内容を議長や他の議員の皆さんにも伝えます。

(男性B) 藤原町長は、「談合問題」の記者会見の席上、「住民の努力で勝ち得た4億7千万円を有難いとは思わない」と発言した中西前町長の責任は大きいと厳しく批判した。

藤原町長の勇気ある行為は評価したい。また、坂上議長が、「談合賠償金を回収するために住民から提出された「債権者破産の請願」を議長権限で否決した渡辺元議長の責任は大きい」と表明された点も評価したい。

この点について、矢野議員はどのように捉えているか、見解を聞きたい。

(矢野議員) 義父の北川氏と今勝に対する債権者破産の件については、当時は、議長の否決が妥当であると判断していたが、今、現在では、まずかったと思っている。

(男性B) 先ほどの、辞職するかどうかの質問に答えていない。ここまで厳しく言われても、議員辞職はしないのか？また、4月の町議会選挙にはでるのか？

(矢野議員) 議員辞職は考えていない。4月の町議会選挙には、挑戦したい。

(女性A) 矢野議員の駐車場の無断使用が報告されている。支援していたことが恥ずかしい。

(男性A) チラシには、「義父の北川氏は、不動産を処分しようとしたが、買い手がみつからなかったもので、私、矢野が購入した」と記載されている。しかし、審査会では、義父が買い手を探していたことは報告されていない。義父の北川氏が、不動産の処分を第3者に依頼していた証拠の提出を望む。住んでいる家が他人に渡ることを避けるために、義父と矢野議員だけで話し合った売買ではなかったのか？第3者に依頼した証拠の提出は、矢野議員の責務である。北川氏とは、一心同体であった矢野議員が提出できないのであれば身内間だけの暗黙の取引になる。

(矢野議員) 義父とは一心同体ではない。既に、義父は亡くなっており、私が知らないところでなので証拠の提出はできない。

(男性B) 矢野議員は、「記憶違い」を主張しているが、これは議会の認定事実と異なるものであるので、議会で再度、取り上げて欲しい。

★その他

(男性D) 12月議会の動画を見てから、この報告会に出席した。

要望であるが、現在は、本議会等の動画は、次の議会が始まると消去されてしまうが、見られる期間を長くして欲しい。選挙から選挙までの4年間分を見られるようにしておけば、議員の活動内容が判り、投票に資することができる

(男性A) 3点を質問する。

① 「西保育所の民営化が白紙」になった件

1000点中、500点に達していないので白紙になったようであるが、認可基準点が500点で良いのか？引き上げるべきでは！

(回答) **500点**は低いと考える。基準が公開されていないので、行政に公開を要望します。

② 災害時の避難場所について

池の台自治会が、避難場所の受け入れを観光大学と話し合っていたが、行政から単独な行動は、困ると指導された。自治会の活動を認めて欲しい。

(回答) この問題は、行政側から、自治会は、近くのインフラの所有者と交渉しても良いとの回答を得ている。若葉地区では、関西医療大学の施設の有効活用を話し合っているのので、自治会が独自で活動することは問題ない。

③ 町会議員の報酬は、現状維持(30万円/月)の据え置きになったが、引き上げるべきではないか！若い人は、この報酬だけでは、十分な議員活動はできない。

(回答) 府下では、島本町のように報酬が高い(36万円/月)町が有る一方で、熊取町の30万円は高いとの意見もあるので、様子を見ていきたい。

(文野議員) 活発な意見をいただいた。議員総会の場が有るので、しっかり受け止めたい。

(鱧谷議員) 議員の本筋を肝に銘じて今後も努力します。遅くまでありがとうございました。

以上